

事務事業マネジメントシート(令和 2年度実績と令和 3年度計画)

令和 3年12月23日更新

事務事業名		新型コロナウイルス感染症対策中小企業支援事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	6	産業の健康			所属部	産業振興部	課長名	牧野 淳一
	施策	27	商工業の振興			所属課	商工振興課	担当者名	高岡 英之
	施策の柱	72	人材確保と生産・販売力の強化			所属班	商工振興班	(内線)	5213
予算科目	会計一般	款 7	項 1	目 2	事業連番 11782	根拠法令			
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 2年度で終了 <input checked="" type="checkbox"/> 2年度から開始					事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 2 ~ 5 年度) <input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度		

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	【合志市短期貸付金利子補給事業】 新型コロナウイルス感染症対応の国・県が制定した融資制度以外の融資を受けた事業者に対してその利子を補給する。 【合志市事業継続支援事業】 市内事業者が「熊本県事業継続支援金(給付要件:前年同月比の売上が30%以上50%未満減少)」の給付を受けた場合に一律10万円の上乗せ支援を行う。 【合志市事業者定額支援金】 新型コロナウイルスの感染症により、前年同月比20%以上収入が減った事業者に対して、今後の事業継続のための資金(前年同月比20%以上減収した個人事業主に対しては一律10万円、前年同月比20%以上50%未満減収した中小企業者に対しては一律10万円、前年同月比50%以上減収した中小企業者に対しては一律20万円)を支給する。
【業務の流れ】	補助金交付申請書を提出。市は審査し、補助金交付決定通知書を交付する。
【主な予算費目】	報酬、職員手当等、旅費、需用費、役務費、負担金補助及び交付金
【意見や要望】	新型コロナウイルス感染症拡大により経営が悪化している中小事業者からは何らかの支援をしてほしいとの要望があがっている。

1 現状把握の部 (DO, PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分:新規
① 手段(主な活動) 2年度実績(2年度に行った主な活動)(DO)	3年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)	
新型コロナウイルス感染症拡大により経営が悪化している中小事業者に対して、支援を行った。 ・事業者定額支援金 1163件(商工業者1126件・農業者37件) ・事業継続支援金 14件	国・県の新型コロナウイルス感染症対策の動向を見て、市内事業者に対しての独自の支援を行う。	
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 者	予算の主な増減の理由
→ イ: 市内事業者数		新型コロナウイルス感染症対策としての支援金及び補助金の事業完了による負担金補助及び交付金の減。
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	(単位) 者	② 対象指標(対象の大きさを表す指標)
市内事業者		→ イ: 申請事業者数
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	(単位) 者	③ 成果指標(意図の達成度を表す指標)
新型コロナウイルス感染症拡大により経営が悪化している事業者の救済及び事業継続の支援		→ イ: 支援をした事業者
*③成果指標設定の理由と 3年度目標値設定の根拠		総トータルコスト全体計画 ~ 5年度
市内事業者の経営の安定		0

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	実績(決算)	実績(決算)	2年度 目標(当初予算)	2年度 実績(決算)	3年度 目標(当初予算)	4年度 予定	5年度 見込	見込
① 活動指標	ア	者			1,351	1,351	1,351	1,351	1,351	
	イ									
② 対象指標	ア	者			1,100	1,140	500	0	0	
	イ									
③ 成果指標	ア	者			1,100	1,140	500	0	0	
	イ									
投資入費量	財源内訳	国庫支出金	千円				147,400			
		都道府県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円							
		繰入金	千円							
	一般財源	一般財源	千円				5,922			
		(A) 事業費計	千円			0	153,322	0	0	0
		(A)のうち指定経費	千円			0	0	0	0	0
	人件費	(A)のうち時間外、特勤	千円			0	0	0	0	0
		正規職員従事人数	人			0	6	0	0	0
トータルコスト(A)+(B)	延べ業務時間	時間			0	1,680	0	0	0	
	(B)人件費計	千円			0	6,624	0	0	0	
トータルコスト(A)+(B)		千円			0	159,946	0	0	0	

事務事業名	新型コロナウイルス感染症対策中小企業支援事業	所属部	産業振興部	所属課	商工振興課
-------	------------------------	-----	-------	-----	-------

2 評価の部 (CHECK)

*原則は2年度の事後評価、ただし複数年度事業は2年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	① 2年度目標達成度評価	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因】 新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けた事業者に対して、目標値を超える支援を行うことができた。
	② 3年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】 次年度以降については、新型コロナウイルス感染症拡大の影響の状況にもよるが、適切な支援を行うことにより目標を達成したい。
有効性評価	③ 成果の向上余地	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 新型コロナウイルス感染症拡大の状況に大きく影響が、適切な支援を行うことで成果の向上が図れる。
	④ 類似事業との統廃合・連携の可能性	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 他に類似事業がないため統廃合はできない。
効率性評価	⑤ 事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けた事業者に対して、適切な支援を行うことが必要であるため削減の余地はない。
	⑥ 人件費 (延べ業務時間) の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 最小の人員で事業を行っているため、削減の余地はない。
公平性評価	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けた事業者の支援であるため公平である。
	⑧ 行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けた事業者を対象とし適切な支援を行っているため適正である。

3 評価結果の総括 (CHECK)

新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けた事業者に対して、国・県の支援策と連動して支援を行うことができた。

4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない)	(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要) <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策																						